

宮崎県 在京経営者会議だより

発行責任者／山中 祥弘 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-11-5 日本カルミック株式会社内
TEL 03-3230-6765/FAX 03-3230-6767



会長挨拶

宮崎県在京経営者会議 会長 山中 祥弘

宮崎県在京経営者会議の会員の皆様におかれましては、平素から当会の活動に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。お蔭様で平成最後となりました本年度の活動も、つつがなく進めることができました。

改元を迎える来年度は、さまざまな変化の予兆が見られます。米中貿易戦争、北朝鮮の非核化など、日本を取り巻く世界は不安定さを加えており、国内も少子化・高齢化の荒波に洗われています。

創設 20 年を経た当会は、「次の 20 年」に向けての変革を進めています。これまで東京と宮崎をつなぐ「直線的な関係」でしたが、これからは東京と宮崎の双方がネットワークを広げ、それぞれのネットワークを重ね合わせるという「重層的な関係」へと発展させていきたいと考えています。

例えば、宮崎商工会議所（宮崎産業活性化協会）が主催したビジネスプランコンテストの選抜者が当会メンバーを前にプレゼンテーションを行い、企業化へ向けて知恵を出し合うという催しも開きました。会員のネットワークを活用して宮崎の起業家を支援するという当会の新しい方向を示すものと思います。

東京のネットワークを広げる「ビジネスフォーラム」はもとより、「宮崎の郷土料理と本格焼酎を楽しむ会」なども、東京と宮崎双方のネットワークを重ねる活動としてさらに進化させていく考えです。

会員の皆様におかれましては、当会の活動に対して一層のご理解ならびにご支援をお願い申し上げます。



知事挨拶

宮崎県知事 河野 俊嗣

宮崎県在京経営者会議の皆様におかれましては、首都圏における本県観光や物産振興へのお力添えなど、ふるさと宮崎への温かい御支援、御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、本県では、これまでの様々な取組の成果が着実に現れてきており、本県の新たな成長に向けた流れができつつあります。

本県では初となる、宮崎平野に広がる古墳景観の「日本遺産」認定や、昨年に引き続き 2 年連続となるアカデミー賞授賞式のアフターパーティーでの宮崎牛の採用、本格焼酎出荷量の 4 年連続日本一など、本県の強みを生かした取組が実を結んでおります。

また、東京オリンピックの予選を兼ねる今年のサーフィン世界選手権の本県開催が決定したほか、ラグビーワールドカップや来年の東京オリンピック・パラリンピックでは、複数の代表チームのキャンプが決定するなど、本県の優れたスポーツ環境が世界に認められつつあります。

本県では、こうした追い風をしっかりと捉え、活力ある「みやざき新時代」を築いていくため、平成 31 年度の施策の展開に当たっては、「未来を担う人財の育成・確保」、「関係人口の創出と観光・交流の拡大」、「安全・安心な暮らしの確保」、「更なる発展に向けた力強い産業づくりと交通・物流基盤の充実」の 4 つの視点で取り組んでまいります。

「平成」という時代が終わり、新たな時代を迎えようとしていますが、本県にとって安心と希望あふれる時代の第一歩となるよう、引き続き全力で取り組んでまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、宮崎県在京経営者会議の更なる御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、御挨拶といたします。



活性化協会会长挨拶

宮崎産業活性化協会 会長 米良 充典

宮崎県在京経営者会議の皆様におかれましては、日頃より当協会の事業に対しまして日頃より多大なるご支援、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、我が国経済は、景気は緩やかに回復しているとする指標もございますが、依然として個人消費の動きは力強さを欠き、さらには商工会議所の調査でも「人手不足」を訴える中小企業は増加しており、先行きについては決して楽観できません。さらに、突発的な災害等へのリスク回避対策も迫られています。

このような中、今年は4月に新元号公表、5月には新天皇が御即位され、平成から新たな時代を迎えますとともに、6月「G20 サミット大阪開催」、7月「参議院選挙」、9月「ラグビーワールドカップ日本大会」、10月「消費税率10%導入」と昨年に増して政治・経済の潮流が加速する年となりそうです。

本県におきましては3月に「日本商工会議所青年部全国大会宮崎大会」が開催されます。全国からお越しになる約6000人の方に心を込めた「おもてなし」を行い宮崎の魅力をPRいたします。また、2020年の秋の開業に向けて宮崎駅西口の「JR宮交ツインビル(アミュプラザ宮崎)」計画も動き出しており、多くの注目が集まるとともに、その波及効果が期待されています。

私ども宮崎産業活性化協会としましても、スピードを上げる時代の中で、今こそ、宮崎県在京経営者会議の皆様と「情報」、「危機感」、「目標」を共有化し、一致団結してこの荒波に向わなければならないと考えております。

東京での「宮崎の郷土料理と本格焼酎を楽しむ会」や宮崎での「工場見学・交流会」など本県物産品の販路拡大をはじめビジネスチャンスの生まれる事業を引き続き大切に磨きながら、新たな時代を切り拓く人材育成等にも力を入れて参ります。

最後になりましたが、宮崎県在京経営者会議の益々のご発展と山中会長をはじめ会員の皆様のご活躍、ご健勝を祈念致しまして挨拶とさせていただきます。

第20回(平成30年度)定期総会

宮崎県在京経営者会議の「第20回定期総会」は、平成30年6月29日(金)に東京・千代田区隼町のグランドアーツ半蔵門で開催されました。

総会に先立ち、「宮崎県東京フロンティアオフィス」のプレゼンテーションが行われました。東京で活動する宮崎県の企業等を紹介するもので、昨年に続き2回目。

今回は、(株)グラスアート黒木(綾町)、(株)興電舎(延岡市)の紹介がありました。

また、宮崎県からのお知らせとして、リニューアルオープンした「新宿KONNE」が紹介されました。

総会は、平成29年度事業報告並びに収支決算承認の件、平成30年度事業計画並びに予算案承認の件、役員改選の件が原案通り承認、可決されました。

役員改選の件では、病気療養中の高山弘憲会長が名誉会長に、山中祥弘会長代行が会長に就任するなど執行部人事が承認されました。

引き続き、来賓の河野俊嗣宮崎県知事、蓬原正三宮崎県議会議長のあいさつのあと懇親会となり、参加者相互の交流・情報交換等が行われました。



宮崎の本格焼酎と 郷土料理を楽しむ会

宮崎県在京経営者会議が主催し、宮崎県、宮崎産業活性化協会、宮崎県酒造組合が後援する「第17回宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」が、平成30年9月28日(金)に東京・千代田区飯田橋のホテルグランドパレスで開かれました。

主催者を代表し、中山祥弘会長があいさつ、続いて河野俊嗣宮崎県知事、赤木紀元宮崎産業活性化協会副会長、姫野建夫宮崎県酒造組合副会長の挨拶のあと、蓬原正三宮崎県議会議長の乾杯で、会食、懇談となりました。

会場には、ホテルの料理のほかに、協賛品として宮崎牛はじめ、みやざき地頭鶏(じとっこ)、宮崎県産の野菜、鶏卵、おび天、マンゴーウォーター、本格焼酎に、約430人の来場者は舌鼓を打っていました。また、抽選会も行われ、当選者には県知事賞、県議会長賞をはじめ、宮崎県各自治体・会社からの物産品が贈られたほか、参加者全員に宮崎の焼酎がお土産として渡され、盛況のうちに終了しました。



ビジネス・フォーラム

宮崎県在京経営者会議会員による講演と懇親会を通じて、会員相互の交流を深め、それぞれが抱える課題に対応していくという目的で平成30年1月からスタートしました。

平成30年度は、次の方々を講師に迎え実施しました。(日時、演題等は次の通りです)

平成30年5月17日(木)

於:ハリウッド美容専門学校
神奈川歯科大学
理事長 鹿島 勇氏
「大学再建から学ぶ未来への戦略的デザイン力」

平成30年9月5日(水)

於:ハリウッド美容専門学校
大星電気株式会社
代表取締役社長 若松 泰誼氏
「義理と人情とやせ我慢」

平成30年11月27日(火)

於:ハリウッド美容専門学校
西都市市長 押川 修一郎氏
「私の歩んできた道とこれから」

平成31年1月25日(金)

於:グランドアーク半蔵門
日本経済新聞
代表取締役社長 岡田 直敏氏
「どうなる!ことしの日本」



講演する若松氏

平成31年賀詞交換会

平成31年も新年賀詞交換会が、平成31年1月25日(金)、東京・千代田区のグランドアーク半蔵門で開催されました。

賀詞交換会に先立ち、人材交流部会が企画する「第5回ビジネス・フォーラム」が開催され、宮崎県出身の日本経済新聞社・岡田直敏社長が「どうなる!ことしの日本」と題して講演されました。

このあと懇親会に入り、会員の親睦が深まりました。

第17回宮崎観光・ビジネス交流会

第17回宮崎観光ビジネス交流会は、11月10日(土)から12日(月)の日程で高千穂町・延岡市を訪問いたしました。

今回は宮崎の人気観光地である高千穂ならびに延岡市北浦方面を目的地といたしましたが、宮崎をはじめて訪れる県外出身の皆さんも多数ご参加くださいました。早朝6時40分に羽田空港に集合して高千穂には11時に到着、ご挨拶とこれからの旅の無事を祈願するためまず高千穂神社を参拝いたしました。訪問に際してはプランから時間配分その他、高千穂観光協会より細かな配慮に満ちたご指導を頂きましたが、なんと高千穂神社にはガイドを務めて下さった佐藤幸子さんと共に佐藤哲章会長がお出



北浦「千貫目」

迎えください、温かなサプライズに参加者一同感激いたしました。旅の第一歩を地元の笑顔に迎えられる喜びはひとしおです。このツアーが一般的な宮崎旅行と趣を異にするのは、このように宮崎の皆さんのが優しく朗らかなお人柄に多く触れることができます。観光地や特産物の素晴らしさにも増して、宮崎の一番の宝はやはり『人』なのだと痛感いたします。限られた時間の中で、ガイドの佐藤さんは時計をにらみながら笑顔いっぱいで天孫降臨の地、伝説に彩られた美しい場所—高千穂神社・高千穂峡・天岩戸神社と天安河原などを案内くださいました。定番の観光地の色あせない魅力に加え、旧高千穂鉄道の線路を走る「あまでらす鉄道」…スーパーカートで高千穂鉄橋など絶景を臨む30分の旅は、色づき始めた山々の美しさに素朴な恐怖も加わって童心に戻る楽しいものでした。

名残惜しい気持ちで高千穂を後にし夕食会の行われる延岡に向かいましたが、五ヶ瀬川が夕焼けに染まり城下町の雰囲気が濃く漂う時刻に到着することができ、あらためて宮崎の多彩な魅力を感じました。夕食会はその五ヶ瀬川にかかる壮大な「鮎やな」の食事棟で開催いただきました。夕闇に沈んだ鮎やなを見下ろす座敷に香り高い鮎尽くしのお料理が並び、読谷山市長、延岡観光協会から谷平会長・盛武副会長などが休日にもかかわらずご臨席のうえ参加者皆と懇親を下さって賑やかに楽しく時を過ごしました。

翌日は波頭がまぶしいほどの素晴らしい晴天のもとで、北浦周遊クルージングを行うことができました。日豊海岸国定公園に指定されている美しいリアス式海岸や、大自然の芸術ともいえる海食洞や奇岩の景観を約1時間にわたり満喫いたしました。大海原に「千貫目」と呼ばれる海食トンネルが現れると、船長さんはこのトンネルを猛スピードで二回もぐぐってくれて歓声があがりましたが、船でこのトンネルをくぐることができれば金運に恵まれると伝えられています。参加者の皆さまのその後は如何だったでしょうか…?「上陸」後は、冷えた白ワインと共にたった今巡ってきた美しい海の新鮮な魚貝バーベキューを楽しみ、北浦の海の恵みを五感で堪能いたしました。

北浦を出発した後は美々津・都農をさっと見学するつもりでしたが、なんと美々津では神武天皇お船出ゆかりの立磐神社のお祭りに出会いました。都農「道の駅」では、特産品であるトマトの希少品種や高品質の加工品に時間オーバーの充実したお買い物が繰り広げられました。

宿泊ホテル「シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート」には予定通りの16時頃に到着いたしました。リニューアルによって更にラグジュアリーに生まれ変わったこのホテルの素晴らしさは、施設の素晴らしさに加え働く人のほとんどが宮崎県人である、ということを確実に関係しているといつも感じます。あの柔らかな言葉でふんわりと迎えてくれるままに時間が過ぎ、贅沢な環境が温かく優しい雰囲気でいっぱいなのは、宮崎の人の魅力に満ちているからではないかと思います。

美しい環境でおいしい朝食をゆっくり頂いて幸せな気持ちに浸ったところで出発です。10時半にホテルを後にし、昨年に続いて宮崎企業の見学をさせて頂きました。今年は「野崎漬物」さん。野菜を収穫する土からこだわり大切に商品を作る行程を拝見し、また熱意あふれるお話を聞き、東京と宮崎で互いに好影響を与え合う発展的な関係構築のため努めていきたいとあらためて感じた次第です。見学後は宮崎商工会議所のホールに場所を移し、河野知事・蓬原県議会議長・原田宮崎市副市長など行政の皆様、米良会頭はじめとした財界の皆様が多数ご参加ください交流を深めました。

高千穂・北浦と2日間はお天気に恵まれましたが最終日は大雨になり、企業見学・交流会のあとに予定していた青島神社参拝は中止してバスで堀切峠に向かいました。残念ではありましたが、観光写真で見るようなきらめく晴れの日でなくしぶやかな雨に煙る日南海岸も大変美しく、このツアー最後の光景として心に残っています。来年も当会ならではのプランで宮崎の魅力を伝えるべく頑張ります。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げております。



高千穂峡



天安河原

新会員紹介

農林中央金庫

代表理事専務 金丸哲也

●出身地／日向市 ●趣味／ゴルフ、ドライブ ●事業内容／金融

株式会社 QREATORS

代表取締役 神崎信也

●出身地／宮崎市
●事業内容／生活雑貨、日用品の小売店販売、
メディカルステーション経営

株式会社 九州屋

取締役会長 羽賀秀雄

●出身地／新潟県柏崎市 ●趣味／剣道
●事業内容／百貨店、駅ビルなどの店舗で野菜果物の専門店を
展開。他食品スーパーを経営。子会社でトマトを生産。
平成27年10月1日エア・ウォーター(株)と資本提携

株式会社 Milk Lab.
山中章英

●出身地／宮崎市 ●趣味／酒、飲食、釣り、健康
●事業内容／牛乳甘酒(乳類を発酵分解した製品)製造、
販売、研究分析

日本ペイントサーフケミカルズ株式会社

取締役 蓬原正伸

●出身地／三股町 ●趣味／スポーツ、バスケットボール
●事業内容／金属表面処理剤の製造・販売

日本放送協会
理事 松坂千尋

●出身地／延岡市 ●趣味／ジム、映画鑑賞 ●事業内容／情報通信

株式会社 KTS

取締役 山崎孝幸

●出身地／都城市 ●趣味／ゴルフ、釣り
●事業内容／総合病院施設管理、建築、不動産